



技術面・精神面ともに**ステップアップ** ～次世代育成支援スポーツ事業～



次世代を担う子どもたちを対象に、トップアスリートによる教室を開催。12月13日には大城戸功先生を迎えて剣道教室が、12月20日には石川英機先生を迎えてソフトテニス教室が、12月27日には当市出身の宇高菜絵先生を迎えて柔道教室が開催されました。224人の子どもたちが参加し、技術面だけでなく、精神面も鍛えられました。

12/14 **オリンピックの夢に向けて**



昨年12月に台湾で開催の第8回日台女子親善ソフトボール大会の西日本選抜チームに初選出された坪内楓さん（飯岡小6年）が市役所を訪問。所属チームではショートを守っている坪内さんは「将来の夢はオリンピック出場です」と話していました。

12/12・13 **ソフトボールで深める交流**



えひめ国体の周知などを目的に「西条市ソフトボール少年女子交流大会」を開催。会場の東予運動公園では、丹原高校園芸科学科の生徒が育てた花装飾が選手を迎え、それに応えるように県内外から参加した11チームの選手たちは、白熱した戦いを繰り広げました。

1/10 **寒さに負けず、めざせ完走！**



昨年からハーフマラソンの部を設けた「西条市うちぬきマラソン大会」では、総勢1,100人を超える健脚自慢のランナーが激走。走り終わった後は、ふるまわれた本市名産の「いもたき」を楽しんでいました。

12/20 **懸命につなぐタスキに込めた思い**



寒風の中、「西条市駅伝競走大会」をひうち陸上競技場とその周辺コースで開催。市内外合わせて60チーム401人が参加し、共に厳しい練習に励んできた仲間の思いが詰まったタスキを一生懸命つなぎました。

1 / 10 成人としての決意を胸に、新たなスタートを！



総合文化会館と丹原文化会館で開催した成人式へは、合わせて約850人の新成人が参加しました。新成人の代表として実行委員の皆さんが司会進行などの運営に携わり、成人の主張や謝辞では、保護者や恩師、友達への感謝や未来への決意を述べました。会場では、友人と再会した皆さんの笑顔があふれていました。

1 / 7 日本一の七草をいただきました



西条の七草は生産量日本一！ 新年を祝う七草がゆが、ＪＲ伊予西条駅前など市内各地でふるまわれました。市内外から多くの方が訪れ、会場は子どもたちの「おいしい～！ おかわり～！」といった元気な声であふれました。

12 / 27 笑顔で遊んだスノーカーニバル



会場の石鎚ピクニック園地には850人を超える方が訪れ、子どもたちは元気いっぱいソリ遊びを楽しんだり、例年大人気の宝探しや雪玉ダーツなど、雪山を満喫。思いっきり雪遊びを楽しんだ後は、アツアツの豚汁で心も体もポッカポカになりました。

1 / 4 川又選手が故郷でトレーニング



当市出身のＪリーガー川又堅碁選手が、チームメイトの矢野貴章選手ら４人のＪリーガーとともに当市で自主トレーニングを実施することになり、市役所を訪問。新シーズンでの皆さんの活躍を期待しています。

12 / 24 エチオピアで教えます



青年海外協力隊の一員として、曾我部直哉さんがエチオピアへ出発。身近な材料を利用した理科実験器具の開発や、実験を取り入れた実践的な授業を実現するため、現地教員と共に２年間活動する予定です。